

## 第12回北谷町総合教育会議議事録

- 1 開催年月日：令和6年2月29日（金）
- 2 会議時刻：14時00分から15時45分まで
- 3 会議場所：204会議室
- 4 出席委員
  - (1) 渡久地 政志 北谷町長
  - (2) 原田 利明 教育長
  - (3) 瀬名波 和美 教育長職務代理者
  - (4) 嘉手納 民子 教育委員
  - (5) 金城 隆太 教育委員
  - (6) 宮城 彰夫 教育委員
- 5 欠席委員：なし
- 6 事務局
  - (1) 眞喜志 康仁 企画調整係長
  - (2) 山川 直志 企画財政課員
  - (3) 仲松 明 北谷町副町長
- 7 説明又は意見を求めるために出席した者
  - (1) 前原 さゆり 子ども家庭課長
  - (2) 仲村渠 綾子 子ども家庭課 子育て支援係長
- 8 傍聴人：なし
- 9 議題
  - (1) ヤングケアラー支援について  
(北谷町総合教育会議運営要領第2条第2号のク)
  - (2) 子どもの貧困対策について  
(北谷町総合教育会議運営要領第2条第2号のク)

## 【事務局】

これより第12回北谷町総合教育会議を開催いたします。

本日は、お忙しい中をお集まりいただきまして、ありがとうございます。

本日、会議までの司会進行を務めさせていただきます企画財政課企画調整係の山川と申し上げます。

また、事務局の眞喜志企画調整係長です。よろしくお願いいたします。また、今回の議題は町長部局として非常に関心が高く、また、これまで以上に部局を超えた連携が必要と考えますので、本日はオブザーバーとして仲松副町長も同席しております。

本日の会議は、北谷町総合教育会議運営要領第2条第2号、教育を行うための諸条件の整備、その他の地域の実情に応じた教育、学術及び文化の振興を図るため重点的に講ずべき施策について協議するため、開催するものとなっております。

本日の議題は2つあり、1つ目がヤングケアラー支援について、2つ目が子どもの貧困対策についての計2点を議題としております。

次、資料について、資料は事前にお配りしております第12回北谷町総合教育会議次第、資料1、資料2と追加資料として資料3の計3点となっております。過不足等がございましたらお知らせをお願いいたします。

なお、本会議は、北谷町総合教育会議運営要領第12条の規定により、会議録を作成し公表することとなっております、この会議の終了後にホームページにて公開いたしますので、ご了承ください。

それでは、次第に沿って進行してまいりたいと思います。

渡久地町長、よろしくお願いいたします。

## 【町長】

皆様、こんにちは。町長の渡久地でございます。

本日は、お忙しいところ第12回目の北谷町総合教育会議にご出席いただきましてありがとうございます。

また、委員の皆様には平素から北谷町の教育行政にご尽力いただいておりますことに感謝申し上げます。

本会議は、町長部局及び教育委員会における各種施策の進捗状況の報告、及び施策内容についての議論を通して、相互の共通理解を深めるとともに、今後の改善に努めていくことを目的としております。

課題解決に向け、活発な議論を展開出来ればと考えておりますのでよろしくお願いいたします。

## 【事務局】

渡久地 町長ありがとうございました。

ここからの議事進行につきましては、北谷町総合教育運営要領第3条第6項の規定により、渡久地 町長が議長となり進行することとなっております。

渡久地 町長お願いいたします。

**【町 長】**

それでは、会議を進めさせていただきたいと思います。

本会議は、北谷町総合教育会議運営要領第4条の規定により、公開することとなっておりますので、よろしく申し上げます。

～ 異議なし ～

次に、傍聴人ですが、本日は、傍聴者はいませんので、そのまま進行させていただきます。

次に、先ほど事務局から報告がありましたように、会議終了後にホームページにて会議録を公開しますので、会議録を作成するに当たり、会議録署名委員を1人指名させていただきます。

金城委員、よろしく申し上げます。

**【委 員】**

はい。

**【町 長】**

今回の議題1は、子ども家庭課において所管する事務に関する内容となっておりますので、北谷町総合教育会議運営要領第5条の規定に基づき、子ども家庭課長及び担当係長を説明者として決定してよいでしょうか。

～ 異議なし ～

それでは、会議で決定しましたので、子ども家庭課長、担当係長を入室させてください。

～担当職員入室～

(1) 議題1 ヤングケアラー支援について

**【町 長】**

それでは、議題1のヤングケアラー支援について、子ども家庭課から説明申し上げます。

議題 ①ヤングケアラー支援について

資料1「ヤングケアラー支援」について子ども家庭課より説明

**【町 長】**

ありがとうございました。

ヤングケアラー支援については学校現場からの気づき等が重要な点にはなるかなと感じております。しかしながら教育委員会だけが取り組むのではなく町長部局含めた各関係機関で連携して取り組むべき課題であるというところで今回提案いただいているところでありますので、委員皆様のご意見等々いただけたらなと思います。

**【委 員】**

ヤングケアラーについては、以前から問題としてあり、私も教員時代に相当悩んだ。学校現場での研修や講演会も活発に行われていると伺っているが、デリケートな問題かつ現場の働き方改革等もあり気づきにくい部分もあるのかと思う。教育委員会でも持ち帰って問題提起しながら、また引き続き各所と連携しながら取り組んでいきたい。

**【委 員】**

資料1の4ページにある数字について詳しい内訳などを教えてほしい。

**【子ども家庭課】**

県からの提供資料になるのですぐには出せない。必要なデータについて県に問い合わせることは可能。

**【委 員】**

「ヤングケアラー」イコール「児童虐待」になるのか。

**【子ども家庭課】**

かならずしも虐待ではない。ヤングケアラー自体が悪いこととは言い切れない部分があり、学校生活に支障が出ている子の支援をしていきたいと考えている。

**【町 長】**

支援が行き届いていない子のサポートにつなげることを目的に進めていきたい。適切な支援を届ける。

**【委 員】**

資料1の15ページに記載されている内容は現在取り組んでいるのか、それともこれから取り組む予定なのか

**【子ども家庭課】**

これから取り組んでいきたい内容である。

### 【委員】

以前は個人情報保護等の問題もあり情報開示・情報連携がうまくいかず、なかなか進めづらかったことがあったが、近年は行政に積極的に取り組んでいただいているので取り組みやすくなってきている。今後もよろしくお願いします。

### 【子ども家庭課】

今後も教育現場から情報を頂ければ、こちらでキャッチして適切な支援に繋がっていきます。

### 【委員】

先日、教育委員の会議で県内ヤングケアラーが7,000人ということを知った。今日の会議で北谷町でも150人いるということで何らかの支援が必要であると感じた。そもそも子ども自身が気づいていないということもあると思う。良い支援体制づくりを行っていったらと思う。

### 【委員】

教育現場経験者として是非取組んでいってほしいと思う。

以前、ヤングケアラーの子を支援した際に関係各所への早期相談が必要であると感じた。疑わしい場合はすぐに県やサポート機関へ相談するべきと思う。現場ではそれが主流になりつつある。

### 【委員】

子どもたち自身が認識していないのが課題かなと。宜野湾市が他府県を参考として、子どもを対象としたヤングケアラー周知のコンテンツを作成しており、本町でも町内学校に配布している。また教育長会でも話が出たが、全生徒を対象にアンケート調査が必要ではないかとなっており、今後質問項目等を協議し実施予定。その結果から対応策を検討し、SSW等に繋がっていったらと考えている。

### 【町長】

この場で何か結論づけるわけではありませんので、町長部局と教育委員会また学校とが引き続き連携し、話し合いをしていきたい。今後とも情報共有は重ねていきたいなと思いますので、今後も引き続きよろしくお願いします。

他どうでしょうか。なければ、次に進めてもよろしいでしょうか。

～異議なし～

### 【町長】

それでは、次に移っていきたいと思います。

それでは、議題の2番目に入っていきたいと思います。

子どもの貧困対策についてであります。

それでは、引き続き子ども家庭課より説明よろしく申し上げます。

**議題 ②子どもの貧困対策について**

**資料2「子どもの貧困対策」、資料3「沖縄県子どもの貧困対策計画（第2期）の概要」**  
について子ども家庭課より説明

**【町長】**

ありがとうございました。

委員皆様のご意見・ご質問等いただけたらなと思いますけれども、どうでしょうか。

**【委員】**

資料2の14ページにある「熟議」とは。

**【子ども家庭課】**

話し合いや議論の場であると思います。

**【委員】**

資料2の4ページの利用率について。

**【子ども家庭課】**

「きんじょうこども食堂」は焼き肉金城が運営している食堂で、300円の利用率となっている。

**【町長】**

ヤングケアラーと同じで支援が行き届いていない部分はまだあるが、周知の部分や体制づくり等々軌道には乗ってきているなど感じている。引き続き事業推進を図っていきたい。

**【委員】**

資料2の4ページにある子ども食堂の雰囲気について伺いたい。

**【子ども家庭課】**

おひさまカフェ・すまいるカフェ北谷は児童館で土曜に実施している活動。子どもたちは給食がない休日にも児童館を楽しむことができ、支援者は子どもたちとの交流を楽しんでいると聞いている。

**【委員】**

県の調査において地域資源の活用で効果が出ているとあるが、地域との連携がうまくいっているのでしょうか。

**【子ども家庭課】**

スクリーニング調査の項目に「地域資源の活用」があり、先生たちが常に「地域資源」を意識することにつながっているのかと考えます。

**【委員】**

貧困対策について学校の役割は、今ではなくその子の未来まで考えて対応するようにしている。学力を身に付けて、将来的に貧困に陥らないような教育が一番大事。学校でいじめなどを受けず、楽しんで学校生活を送り、しっかりと学力を伸ばしていくことに力を入れている。

**【町長】**

他意見等無いでしょうか。よろしいでしょうか。

～異議なし～

**【町長】**

これで子どもの貧困対策については以上といたします。  
本日は2点についての議題でありました。  
その他、意見交換に入っていきたいと思います。  
どうでしょうか。

**【町長】**

以上で、第12回北谷町総合教育会議を終了といたします。本日は長時間にわたりありがとうございました。